

11種の不動産メディア「スマイスター」 新規事業創出で『楽しい』仕事を生む

シースタイル 代表取締役 川合大無



スマイスターは、不動産会社にとっても魅力的なWebサイトだ。広告掲載の初期・月額費用は無料で、利用者からの問い合わせがあった場合にだけ1件毎に広告料が発生する成功報酬型のため高い評価を得ている。不動産関連のマッチングポータルサイトはいくつか存在するが、スマイスターのように11種ものサービスをもつサイトは他はない。つまり、同社は業態として類似企業のないオンライン企業である。

なぜ同社は、これほどまでに新規サービスにこだわるのか。それには冒頭紹介した川合社長の言葉にあるように「楽しく仕事ができる」という。そこで、まずは、このサービスを作らなければなりません。儲かるためには、ユーチャーが喜ぶ、便利になるサービスでなければなりません。これを追求していくと、現状に満足せず、どんどん新たなサービスの立ち上げに着手することになるのは必然です。

「我々のようなインターネット・サービス・メーカーが楽しく仕事をするために、ユーチャーが喜ぶ、便利になるサービスでなければなりません。これを追求していくと、現状に満足せず、どんどん新たなサービスの立ち上げに着手することになるのは必然です。」

スマイスターは、不動産会社にとっても魅力的なWebサイトだ。広告掲載の初期・月額費用は無料で、利用者からの問い合わせがあった場合にだけ1件毎に広告料が発生する成功報酬型のため高い評価を得ている。不動産関連のマッチングポータルサイトはいくつか存在するが、スマイスターのように11種ものサービスをもつサイトは他はない。つまり、同社は業態として類似企業のないオンライン企業である。

なぜ同社は、これほどまでに新規サービスにこだわるのか。それには冒頭紹介した川合社長の言葉にあるように「楽しく仕事ができる」という。そこで、まずは、このサービスを作らなければなりません。儲かるためには、ユーチャーが喜ぶ、便利になるサービスでなければなりません。これを追求していくと、現状に満足せず、どんどん新たなサービスの立ち上げに着手することになるのは必然です。

「我々のようなインターネット・サービス・メーカーが楽しく仕事をするために、ユーチャーが喜ぶ、便利になるサービスでなければなりません。これを追求していくと、現状に満足せず、どんどん新たなサービスの立ち上げに着手することになるのは必然です。」

若い人材が活躍 年齢に関わらずチャンスを

シースタイルの本社は、東京メトロ・人形町駅から徒歩3分にあるビルの最上階だ。間取りの広い空間では、およそ35名の社員が和気あいあいとしながら仕事を取り組む。

社員のおよそ7割が、入社3年未満であり、川合社長自身も39歳と若い。そういった組織だからこそ、若くして活躍する社員が多い。新規サービス企画の社内コンペでは、新入社員の案が採用された実績もある。

また、現在入社2年目を迎えたある新卒入社の社員は、リーダーとして部下を率いる立場を担っている。

年齢に関わらずチャンスを与えるため、社員の成長が早い同社だが、特に顕著なのが営業部である。

同社の不動産ポータルサイト「スマイスター」は中小企業をメインゲットとするマーケティング商品であるため、営業提案を行う対象はほとんどが社長となる。毎日さまざまな社長と話していくば、否が応でも成長するというのだ。

さらに同社では、川合社長自らが営業部長を兼任し、社員の教育にあたる。



企業データ	
設立:	2004年1月
住所:	東京都中央区
事業所:	東京・大阪・福岡
事業内容:	不動産メディア事業 インターネット広告事業

さらなる挑戦へ向けて 会社を担う人材を

川合社長は起業以前、商社やサイバーエージェントなどでトップセールスマンとして活躍してきた凄腕だ。そんな川合社長が直々にビジネスマナーから営業提案のノウハウを手ほどきするため、営業部社員の成長スピードは驚くべきものがある。

「基本ができる『どりあえず今、受注できればいい』という営業スタイルでは、商品が変わると売れなくなります。当社は常に新しいことに取り組む会社ですから、付け焼刃ではない本当の実力を身につけてもらいたいんです。実際、今のうちの社員は、どんなところに出しても通用する腕を持つていませんよ」

「シースタイルは会社と社員が事業を通じて、どこまで成長できるかチャレンジし続けることが最高であると確信する」

その言葉が示すように、挑戦し続ける人材のみが集う会社だからこそ、他社では味わえない成長を実感することができます。川合社長が目指すシースタイルのあるべき姿は、今はまだ見えない遥か先にあるのだから。

「楽しく仕事ができる会社であります」と語るのは、ITベンチャー、

同社は新規事業に取り組むことで成長し続けてきた企業だ。設立当初はネット広告事業を行っており、現在の主力である不動産メディア事業を始めたのは2006年のことだ。

それから9年で運営する不動産関連サービスは11種にまで拡大し、それに比例して売り上げも増加している。この新規事業への意欲は衰えを知らず、今も新たなサービスの立ち上げを準備していると続いている。

シースタイル(東京都中央区)の川合大無社長だ。同社は不動産業界に特化してさまざまなサービスを提供するWebサイト「スマイスター」を運営し、毎年着実に成長を続けている。

同社は新規事業に取り組むことで成長し続けてきた企業だ。設立当初はネット広告事業を行っており、現在の主力である不動産メ

「止まらぬ新規事業への意欲ユーチャーが喜ぶサービスを

先輩インタビュー

東京本社 営業部リーダー 尾崎絢美

広告やWebサービスに関心があり、ネット広告会社の採用を受ける中でシースタイルと出会いました。一次面接から川合社長と面談し『本気で採用に取り組んでいるんだな』と感じたことを覚えています。

川合社長は面接時から『将来の幹部となる人材を採用したい』と話していました。当時は大手や有名ベンチャーなどを受けていましたが、シースタイルは社長との距離が近い分、経営を知る機会も多いと思いましたし、早く成長できるのではないかと感じたのです。

当社は実践第一主義で、独自の教育システムで基本をしっかりと学んだ後、すぐ実践の場に立たせてもらいました。最初はがむしゃらに行動するだけでしたが、先輩が営業のやり方をしっかり教えてくれたので、すぐに独り立ちできるようになりました。

入社2年目を迎え、今ではチームリーダーとして6人の社員を率いています。それぞれの成績や進捗を管理し、教育する立場に立たせてもらっています。後輩もぐんぐん成長しています。

（写真：尾崎絢美）

すから、負けていられないという思いもあり、高い意識で仕事に取り組めていると感じています。

これからは個々人が手に職を持たなければいけない時代になっていきます。営業として手に職を持つということは、会社や商材だけに頼らず、自分自身の力量を高めなければいけないということだと思います。だからこそ、成長の早い当社の環境は非常にやりがいがありますし、将来の自分の役に立つだろうと思っています。

（写真：川合大無）

（写真：川合大無）



企業データ	
設立:	2004年1月
住所:	東京都中央区
事業所:	東京・大阪・福岡
事業内容:	不動産メディア事業 インターネット広告事業